

仙台市議会だより

sendai city assembly

第 136 号

平成 19 年

第 1 回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp>

2007年(平成19年)5月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



インドゾウ



ヨーロッパフラミンゴ

『インドゾウ』(愛称：トシコ)

八木山動物公園で最も長く飼育され、国内でも有数の長寿のゾウであり、昭和38年に開園1周年記念で堺市からやって来ました。よく鳴き声を出し、穏やかな日は横になって昼寝をしています。

『ヨーロッパフラミンゴ』

ヨーロッパ地中海沿岸やインド北西部、アフリカの湿地帯に多く生息し、クチバシは中央部で急角度で下に曲がり、「へ」の字の形状をしています。八木山動物公園では現在18羽が飼育されています。

3/14	2/28	2/27 ~ 3/13	2/26	2/21 ~ 23	2/19・20	2/13
本会議	本会議	審査特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・議案の採決 ・議案の採決 ・議案の採決 ・議案の採決 ・調査特別委員会報告	・人事案件 ・議案の提案理由 ・先議議案の採決	・予算等議案の議案審査	・予算等議案以外の議案審査	・一般質問 12人	・代表質疑 6人	・人事案件 ・議案の提案理由 説明

定例会会期日程

第一回定例会の概要

今定例会には、新年度の当初予算案や条例案など市長提出議案が百十六件、議員提出議案が五件の合計百二十一件の議案が提出されました。

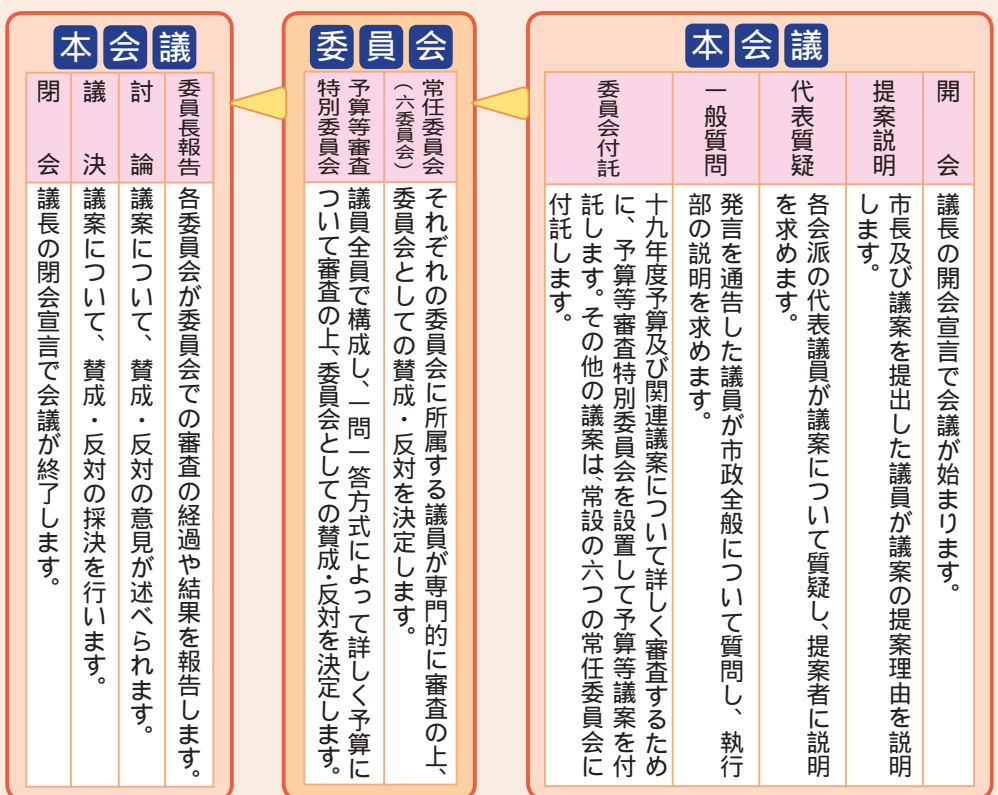
代表質疑では、会派を代表して六名の議員が、地下鉄東西線建設によるケヤキの移植に関する問題、都市ビジョンの基本的な考え方、「アイスリンク仙台」の再開に関する市の支援策、人口減少時代の子育て対策の充実、住民税の負担から市民生活を守る施策、ガス事業の民営化に関する問題などについて質疑を行いました。

一般質問では十二名の議員が地球温暖化問題、市立小・中学校の規模適正化、政策調整の調整機能などについて質問を行いました。

また、総額九千四百億円余の平成十九年度一般・特別・企業会計予算等を審査するため予算等審査特別委員会を設置し、延べ十一日間にわたり活発な議論が行われました。

最終日までには百二十の議案が可決成立しましたが、平成十九年度一般・高速鉄道事業会計予算については、ケヤキの移植問題に関し、再度の市民説明や議会報告、適切な事業執行を求める附帯意見が採択されました。

定例会の流れ



第一回定例会の概要	1面
定例会会期日程	1面
定例会の流れ	2面
議案の紹介	2面
代表質疑	2・3面
一般質問	4・5面
調査特別委員会からの報告	4・5面
用語解説	5面
予算等審査特別委員会	6・7面
会派別議案等賛否一覧表	6・7面
常任委員会審議の概要	6・7面
議員提案条例の紹介	6・7面
子ども議会参加団体募集	6・7面
編集後記	6・7面
次回定例会のお知らせ	8面

目次

議案の紹介

今定例会に提出された議案 121 件のうち 120 議案が可決され、成立しました(8 面の賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介いたします(議員提出議案については、8 面でご紹介しています)。なお、平成 19 年度予算の審議については、6・7 面の特集「予算等審査特別委員会」をご覧ください。

平成十八年度補正予算
一般会計(主な補正予定項目)
泉スケーティングの設備改修に要する補助金を交付するため、五千万円を計上するもの
後期高齢者医療制度の施行準備に要する経費として、一億円を計上するもの
条例など(主な項目)
精神科病院に入院中の任意入院

者の症状等の報告に関する条例
一定の精神科病院の管理者に対し、入院中の任意入院者の症状等を報告させることとするもの
職員定数条例の一部を改正するもの
職員定数を百八十八人減らし、九千九百九十一人に改定するもの
財産条例の一部を改正する条例
行政財産の無償貸付等を行う場合を改める等のもの
市税条例の一部を改正する条例
「地方税法」による固定資産税の減額措置にあわせて行う都市計画税の減額措置を廃止するもの
「コミュニティ・センター条例の一部を改正する条例
幸町南コミュニティ・センターを設置するもの
スポーツ施設条例の一部を改正する条例

新田東総合運動場及び茂庭庭球場を設置するとともに、全面人工芝への改修に伴い、泉総合運動場泉グラウンドの使用料を増額改定するもの
障害者福祉センター条例の一部を改正する条例
若林障害者福祉センターを設置するもの
知的障害者保護施設条例の一部を改正する条例
つるがや福祉作業所を廃止するもの
私立保育施設新設等助成条例の一部を改正する条例
国において新たに「認定こども園」の制度が創設されたことから、認定こども園である幼保連携施設を構成する保育所の新設等に係る費用の助成対象者に、学校法人を加える等のもの
都市公園条例の一部を改正するもの

海岸公園運動広場等の使用料を定め、仙台スタジアムのスタンドをサッカー等以外に使用する場合の使用料を定めるとともに、西公園野球場等を廃止するもの
学校条例の一部を改正する条例
愛子小学校を設置する等のもの
こども宇宙館条例を廃止する条例
こども宇宙館を廃止するもの
工事請負契約の締結に関する件
市役所本庁舎及び議事堂耐震補強工事
財産の取得に関する件
(仮称)仙台市立大野田第二小学校用地を取得するもの
指定管理者の指定に関する件
仙台国際センターなどの二百二十三施設について、指定管理者を指定するもの

条例
総務局の事務のうち秘書及び広報に関する事項、企画市民局の事務のうち重要施策の調整に関する事項並びに危機管理に関する事項を分掌させるため、政策調整局を設置するもの
助役定数増加条例の一部を改正する条例
「助役」を「副市長」に改め、その定数を二人から三人に改定するもの
市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
平成十九年四月一日から平成二十年三月三十一日までの間に於ける市長等の給料月額等を減額する等のもの
人事
仙台市監査委員の選任
須藤 裕州 佐藤 勝博
仙台市固定資産評価審査委員会

委員の選任
鎌田 宏 武田 孫市
針生 陽子
仙台市土地利用審査会の委員の任命
赤松 實 石坂 公一
小関 富雄 菅野 育男
木下 淑恵 木村 美智子
今野 敦之
宮城県公安委員会の委員の推薦
中村 孝也
人権擁護委員候補者の推薦
菅原 洋子 高橋 幸子
鈴木 千代子 門間 久美子
菅生 睦子 福原 協一
高橋 由美子 大島 真彰
田代 ひとみ
仙台市助役(副市長)の選任
笠原 周二 岩崎 恵美子
奥山 恵美子
仙台市教育委員会の委員の任命
荒井 崇

改革ネット台

田村 稔 議員

問 ケヤキ移植のための予算は凍結し、再検討を
答 市民への情報提供が十分に
ケヤキ移植に約一億六千万円の多額な費用がかかり、反対意見が多い。移植と伐採の経費を市民に知らせ、本市の財政状況等も考慮しながら検討すべきであつたはずだ。移植のための予算執行は凍結し、別の手法を含め再検討を求め、所見を伺う。

問 庁内の組織改正について
答 「政策調整局」新設という
なく、多くの疑問や意見が寄せられており、市民の声に率直に耳を傾けなければならないと重く受け止めている。ご質問の趣旨を十分に肝に銘じ、市民に改めて丁寧な情報を提供し、いただく意見を踏まえ、改めて検討し、議会に報告、相談し、的確な判断をしていく。

問 組織再編は、どのような目的なのか。また、これまでの行政改革の取り組みに逆行しないのか
答 政策調整局は、市政全般の各種施策の調整を行い、組織横断的な政策課題に迅速に対応し、的確な市民サービスのための体制作りを目的とする。人員体制も必要最小限とするなど組織の肥大化に心がけないよう十分心していく。その他の主な質疑項目
都市ビジョンと今後の政策展開
市有地・市有財産の処分とその有効活用
周辺部商店街の活性化
障害者の自立支援制度の検証をすこやかに育てプラン推進事業
自転車等駐車場整備
地下鉄東西線事業の推進に向けた市長の決意



予算の凍結が求められる青葉通のケヤキ

代表質疑

フォーラム台

斎藤 建雄 議員

問 クレジットカードによる納付方法の導入について
答 本市において、市民の利便性向上というメリットから、平成十九年度中にガス局と市立病院に
地方自治法の改正により、地方自治体の導入について、クレジットカードでの納付が可能となった。この納付方法を本市に導入する考えはあるのか。また、導入の際の問題点は何か伺う。

問 閉鎖されていた泉スケーティングが「アイスリンク仙台」として再開されるが、リンクの運営を維持するための市の支援策について伺う。また、リンクは平成二十五年までの契約だが、恒久的なリンクのあり方についての検討・調査を開始すべきだ。所見を伺う。
答 小・中学校のスケート教室の開催等を検討しているほか、民間企業への働きかけを行う等、運営に協力していく。また、将来的には恒久的なリンクは必要と

の基本認識を有しており、今後調査・研究を進めていきたい。
その他の主な質疑項目
施政方針
平成十九年度予算編成方針
行政集中改革
地方自治法改正に伴う諸課題
区役所の裁量権とそのあり方
ケヤキの移植
ガス事業民営化
ドキュメンタリー映画「めぐみ」



「アイスリンク仙台」として3月22日に再開されたスケートリンク

公明党

笠原 哲 議員

問 子育て対策を充実させ、人口減少時代に歯止めを
答 子育ての現状把握を踏まえ、緊急かつ重点的に取り組むべき課題等を検討し、策定した「子育て支援アクションプログラム」が、
子育ての現状把握を踏まえ、緊急かつ重点的に取り組むべき課題等を検討し、策定した「子育て支援アクションプログラム」が、

問 中国残留帰国者の自立対策を
答 中国残留帰国者の自立対策を
生活保護を受けている。名誉と尊厳のため自立できる体制をつくり、実態調査を進め自立への道を共に探るべきであるが、いかがか。
答 帰国者に対する支援は基本的には国や県が実施し、本市は県からの情報で、生活保護が必要な方に対応し、中国語の通訳を配置するなど必要な支援を行ってきた。国においては、新たに十九年度より、「地域生活支援プログラム」を実施する予定だが、本市としても、保護受給者が自立し、尊厳ある生活を送れるよう、県と連携を図りながら支援を行いたい。その他の主な質疑項目
行政改革を推進しムダを排せ地下鉄東西線沿線の街づくりに万全を
市営住宅の震災対策
自動車運送事業の経営改善策



子育て・少子化・人口減少対策への取り組み

みらい台

熊谷 善夫 議員

問 ケヤキ移植の再検討を
答 市の都の環境をつくる審議会
問 東西線建設に関わるケヤキ移植については、伐採との費用比較から市民の多くは反対している。事業凍結も含めて慎重な再検討を求め、市長の所見を伺う。
答 市の都の環境をつくる審議会
問 都市ビジョン策定に当た
答 人口減少時代の到来など都市を取り巻く環境は劇的に変化しており、将来を見据えた都市づくりに戦略的に取り組む必要がある。その政策展開としては、今後四年



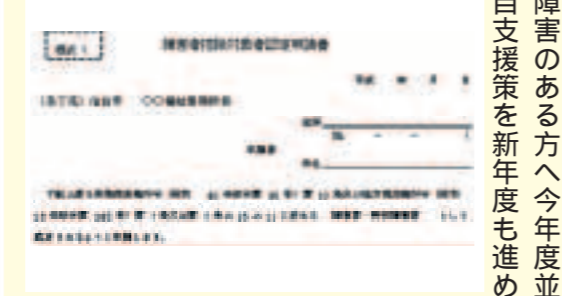
東北の発展を牽引する仙台市

日本共産党

福島 かずえ 議員

問 障害者控除や医療費控除などを申告すれば住民税、国民健康保険料、介護保険料の負担を軽減できることを市民に周知徹底するために一般会計からもっと繰り入れて、値上りを抑えていくべき。
答 医療費控除等の諸控除や国民健康保険料等への影響について
問 市民意見を聞いて進めるのであれば、予算案からケヤキの移植費用を減額する手続きを正式にとるべき。
答 ケヤキの移植については、今議会での議論や市民の皆様に詳しい情報提供をしたうえで、いただく意見を踏まえ、議会に報告、相談をしながら、適切に対応して

は、市政だよりやホームページ等で周知しており、高齢者や低所得者等納税者の視点に立つたわかりやすい広報に努める。また、国民健康保険料については、一般会計からの繰り入れにより一定程度軽減しており、市民負担の公平の観点から現行水準以上の繰り入れは困難と考える。
問 市民意見を聞いて進めるのであれば、予算案からケヤキの移植費用を減額する手続きを正式にとるべき。
答 ケヤキの移植については、今議会での議論や市民の皆様に詳しい情報提供をしたうえで、いただく意見を踏まえ、議会に報告、相談をしながら、適切に対応して



障害者控除対象者認定申請書

社民党

小山 勇朗 議員

問 団塊の世代が定年を迎え高齢者が増加するが、介護施設は今後の入所希望者に対応できるのか。また、地域包括支援センターの施策充実に向けた予算化を。
答 介護サービス施設は現在の計画に基づき平成二十年度に向け整備を行うとともに、今後実施する。サービス利用に関するニーズ
問 ガス事業の民営化を本格的に進めようとしているが、市民の利益を考えると、なぜ民営化なのか、その必要性を市民に具体的に説明すべき。労使との協議も重要と思うが、見解を伺う。
答 平成十七年度から庁内民営化に向けた諸課題を検討しており、一定の熟度まで作業が進んだ。今後、有識者による検討委員会の検討や議会での議論を頂きながら



特別養護老人ホーム白東苑(太白区)

議案に対する各党派の代表質疑と答弁の要旨などを掲載しています。

一般質問

議案以外の市政一般に関する質問を一般質問と言います。

改革ネット仙台

加藤 栄一 議員

国連の報告で、地球温暖化は人間が原因とされた。このまま温暖化が進めば、



新たな魅力の創出が期待される広瀬川

大内 久雄 議員

農業経営者からは、品評会目横断的経営安定対策を

公明党

嶋中 貴志 議員

都市景観を守るため高層ビル建築に高さ規制を。



さらなる設置促進が望まれるAED

その他の主な質問項目

街灯・交通安全施設整備 頑強な地方応援プログラム

日本共産党

ふるくぼ 和子 議員

仙台商高等学校の単位制導入について、クラス・ク

ように取り組んできたのか。

J A等と連携して各地で百六十回以上の説明会を開

渡辺 博 議員

住環境の整備と確保は仙台市長の責任である。

公共の福祉全体の観点から行政の適正な関与は必要

みらい仙台

郷湖 健一 議員

松森工業の運転状況と排ガスの数値、市民への公表

工場は順調に稼働しており、排ガスは自主基準

J A等と連携して各地で百六十回以上の説明会を開

泉区の商店街の活性化振興策について伺う。

渡辺 博 議員

地域の様々なニーズに対応できるように、助成制度

これらは最重要課題として位置付け、重点的に予

審議の概要

郷湖 健一 議員

松森工業の運転状況と排ガスの数値、市民への公表

一般質問

郷湖 健一 議員

活動が損なわれることがあ



いきいきと活動する仙台商高等学校の部活動

新設予定の中高一貫校「中等教育学校」は、中学

民主党

大槻 正俊 議員

魯迅の仙台留学のゆかりを活用したまちづくりの推



片平の魯迅下宿跡(現在の建物は、魯迅が下宿していた当時のものではありません)

フォーラム仙台

岡本 あき子 議員

子育てふれあいプラザ「のびすく仙台」の南部拠点

全庁の局間調整は本来副市長の役割であり、同格の

佐藤 わか子 議員

海外戦略上、インターナショナルスクールの必要性

地球温暖化対策のためにも、緑の保全にもっと本腰

佐藤 わか子 議員

地球温暖化対策のためにも、緑の保全にもっと本腰

用語解説

佐藤 わか子 議員

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

地域包括支援センター(注一)(三四段、六面五段)

東西線沿線整備調査特別委員会

委員長 佐藤 嘉郎 副委員長 田村 稔

本委員会は、東西線整備及び沿線地域のまちづくりを促進するとともに、

防災・危機対策調査特別委員会

委員長 日下 富士夫 副委員長 庄司 俊充

本委員会は、防災・危機対策の充実強化を図ることにより、宮城県沖地震

地域経済活性化調査特別委員会

委員長 佐竹 久美子 副委員長 菊地 昭一

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを

環境・緑化推進調査特別委員会

委員長 斉藤 重光 副委員長 佐藤 わか子

本委員会は、環境負荷の少ない都市づくりを目指す上で重要な地球温暖化

少子化・子育て調査特別委員会

委員長 登坂 認 副委員長 岡本 あき子

本委員会は、少子化の急速な進行に対応し、安心して子どもを生育する

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

会派別 議案等賛否一覧表

議案等 〔 〕内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数										採決結果
	改革ネット 仙台(17)	みらい 仙台(11)	フォーラム 仙台(10)	公明 党(8)	日本共産 党(6)	社民 党(6)	や し る (1)	無所 属の 会(1)			
補正予算案	一般会計(第3号)[1]	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	特別会計・都市改造事業(第2号)[2] ・国民健康保険事業(第2号)[3] ・公共用地先行取得事業(第1号)[4] ・老人保健医療事業(第1号)[5]・公債管理(第1号)[6] ・新墓園事業(第1号)[7]・介護保険事業(第1号)[8] 企業会計 ・下水道事業(第2号)[9]・自動車運送事業(第2号)[10] ・高速鉄道事業(第2号)[11]・水道事業(第1号)[12] ・ガス事業(第1号)[13]・病院事業(第2号)[14]										可決
平成十九年度予算案	一般会計[15] 特別会計・都市改造事業[16]・国民健康保険事業[17] ・介護保険事業[25] 企業会計・自動車運送事業[27]・高速鉄道事業[28] 特別会計・中央卸売市場事業[18] ・公共用地先行取得事業[19]・駐車場事業[20] ・老人保健医療事業[21]・公債管理[22] ・母子寡婦福祉資金貸付事業[23]・新墓園事業[24] 企業会計・下水道事業[26]・水道事業[29] ・ガス事業[30]・病院事業[31]					×					可決
	精神科病院に入院中の任意入院者の症状等の報告に関する条例[32]										可決
条例改正案	政治倫理の確立のための市長等の資産等の公開に関する条例[33]、職員の給与に関する条例[35]、特別職の職員に対する退職手当支給条例[36]、市職員退職手当条例及び市立学校職員退職手当条例[37]、財産条例[38]、コミュニティセンター条例[40]、障害者福祉センター条例[42]、精神障害者社会復帰施設条例[44]、手数料条例[45]、国民健康保険条例[47]、介護保険条例[48]、感染症診査協議会条例[49]、食品衛生法の施行に関する条例[50]、私立保育施設新設等助成条例[51]、と畜場条例[52]、屋外広告物条例[53]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[54]、建築基準法の施行に関する条例[55]、都市公園条例[56]、火災予防条例[57]、学校条例[58]、障害児就学指導委員会条例[59]、科学館条例[60]、助役定数増加条例[107]、特別職の職員の報酬等審議会条例等[108]、特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[109]、市長等の給与に関する条例[110] 職員定数条例[34]、市税条例[39]、スポーツ施設条例[41]、知的障害者援護施設条例[43]、シルバーセンター条例[46]、国民健康保険条例[111] 事務分掌条例[106]					×					可決
	子ども宇宙館条例[61]					×	×				可決
その他議案	工事請負契約の締結に関する件(市役所本庁舎及び議事堂耐震補強工事)[62]、工事委託契約の締結に関する件の一部変更に関する件(市道荒巻道線とJR仙山線との立体交差部増設工事)[63]、財産の取得に関する件((仮称)大野田第二小学校用地)[64]、財産の処分に関する件(宮城野区出花の市所有の土地)[65]、指定管理者の指定に関する件(仙台国際センターなど223施設)[67-95]、全国自治宝くじ事務協議会規約の変更の協議に関する件[96]、関東・中部・東北自治宝くじ事務協議会規約の変更の協議に関する件[97]、包括外部監査契約の締結に関する件[98]、町の区域をあらたに画する件[99]、市道路線の認定に関する件[100] 財産の処分に関する件(太白区茂庭荘の建物)[66] 監査委員の選任に関する件[101、116]、固定資産評価審査委員会の委員の選任に関する件[102]、土地利用審査会の委員の任命に関する件[103]、宮城県公安委員会の委員の推薦に関する件[104]、助役の選任に関する件[112、114]、教育委員会の委員の任命に関する件[115] 助役の選任に関する件[113] 人権擁護委員候補者の推薦に関する件[105]					×					可決
	第1号請願 安心して子育てができるように学童保育(放課後児童健全育成事業)の充実を求める件	×	×	×	×	○	○	×	×	×	不採択
議員提出議案	議第1号 仙台市政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×		×	×	×	否決	
	議第2号 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例 議第3号 仙台市議会会議規則の一部を改正する条例 議第4号 政治倫理の確立のための仙台市議会の議員の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例 議第5号 仙台市議会委員会条例の一部を改正する条例					○					可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対 -：棄権

常任委員会 審議の概要

委員会名の左の番号は、付託された議案番号です。

総務財政委員会

(第33・39・57・62・96・98・107・110・議第1・2号)
付託された十八議案のうち、第三十四号・三十九号議案は賛成多数で、他の十五議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決し、議第一号は賛成少数で否決すべきものと決した。

健康福祉委員会

(第32・42・43・46・48・51・74・87号)
※付託された議案番号(第一号)
付託された二十二議案のうち、第四十三号議案・第四十六号議案は賛成多数で、他の二十議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

都市整備建設委員会

(第53・54・63・91・100号)
付託された五議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

市民教育委員会

(第40・58・61・64・67・73・92・95・99号)
付託された十八議案のうち、第六十一号議案は賛成多数で、他の十七議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

経済環境委員会

(第88・90号)
付託された三議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

公営企業委員会

(付託された議案なし)
市バスの路線再編成及び運行系統の新設等
地下鉄南北線への緊急地震警報システムの導入
ガス管取替工事申込者に関する個人情報保護の盗難
原料費調整制度の適用による都市ガスの料金変更

議員提案条例の紹介

議第2号 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例
平成19年度の報酬月額を、議長は5万円、副議長は4万円、議員は1万6千円減額することとするもの。
議第3号 仙台市議会会議規則の一部を改正する規則
地方自治法の改正を考慮し、委員会の

議案提出に関する規定を整備する等のため、現行規則の一部を改正するもの。
議第4号 政治倫理の確立のための仙台市議会の議員の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例
議第5号 仙台市議会委員会条例の一部を改正する条例
仙台市事務分掌条例の改正にあわせ、常任委員会の所管を変更するもの。

請願

《不採択となった請願》
第1号請願 安心して子育てができるように学童保育(放課後児童健全育成事業)の充実を求める件
請願者 仙台市学童保育連絡協議会 代表 伊藤美智子 外2名



子ども議会の様子(2月7日開催)

子ども議会(議会体験プログラム) 参加団体募集!

仙台市議会では、子ども議会の参加団体(10~60人)を募集しています。
子ども議会は、子どもたちが実際の議員の席について、議員や局長の役割を演じることで審議を体験するものです。
進行は、次のとおりです。
① 議会の説明
(議会事務局の職員が議会のしくみなどを説明します)
② 常任委員会の審議を体験
③ 本会議の審議を体験
④ 市議会議員への質問
所要時間は一時間程度です。
学校の総合的な学習の時間などにご利用ください。お申し込みをお待ちしております。
お問い合わせ先
議会事務局調査課
電話 二一四一六一九九

編集後記

この一年間、広報委員会は、市議会だよりの発行や議会広報ポスターの掲出、子ども議会の実施方法、インターネット生中継など市民の皆様に関わりやすい議会広報に向けて協議を行ってまいりました。
平成十九年度からは、十八年度に始めましたインターネット生中継を本格実施し、本会議などの様子を皆様にお伝えしてまいります。
今後とも効率的で充実した議会広報に心がけてまいりますので、皆様よろしくお願いたします。

平成十九年第二回定例会は、平成十九年六月十四日開会予定です。